

本学では他の研究機関で行われる研究のために、試料・情報を提供しています。

研究課題名	活動性悪性腫瘍合併脳梗塞に対する血管内再開通療法の多施設共同後ろ向き観察研究
研究期間	2030 年 12 月 31 日まで
研究の対象	2018 年 1 月 1 日 ～ 2024 年 12 月 31 日の間に、広島大学病院 脳神経外科、脳神経内科で急性期脳梗塞の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：活動性悪性腫瘍を合併した急性期脳梗塞に対する血管内再開通療法の、①有効性を評価するための適切な転帰指標を確立し、②内科治療と比較した有効性・安全性を明らかにすることを目的とした研究です。 研究の方法：国内の多施設共同の後ろ向き観察研究（すでに得られている診療情報を収集し解析する研究）です。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、既往歴・併存疾患、画像検査、治療経過、臨床転帰等のカルテ情報
外部への試料・情報の提供	当院から筑波大学へ情報を提供します。情報の授受を行う場合、個人が特定できないよう氏名等を削除し、研究独自の識別コードを付与し研究用 ID リスト（いわゆる対応表）を用いて管理します。対応表は、広島大学の責任者が保管・管理します。提供方法は、DVD-R の郵送および暗号化されたクラウドストレージを用いて安全な方法で送付されます。
提供を開始する予定日	本学での提供許可日（2025 年 7 月 14 日）
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の管理責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者：筑波大学 脳卒中科 講師 早川幹人 共同研究機関：なし 既存試料・情報の提供のみ行う機関： 日本脳神経血管内治療学会（JSNET）教育研修施設（かつて教育研修施設であった施設を含む、別紙 JSNET 教育研修施設一覧参照）および JSNET 会員所属施設のうち、本研究への協力を希望する施設。
本学の試料・情報の	広島大学病院 脳神経外科 教授 堀江信貴

管理・提供者の氏名 提供機関の長の氏名	広島大学理事 田中純子
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としますので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。 広島大学病院 脳神経外科 担当者：桑原政志 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5227